

江戸三味線音楽

江戸の社会が五十年ほどで変化している状況と音楽を重ねた江戸三味線音楽史。明治に入って年号が変わっても人々の意識がすぐ切り替わるわけではありません。まだ密やかに色濃く江戸の存在を残していた明治三十三年（一九〇〇）までを二回にわたり取り上げます。

第九回 文明開化到来

平成三十年 四月二十六日(木)

午後六時三十分開演 (六時開場)

明治九年(一八七六)から明治二十一年(一八八八)まで

お話

竹内道敬

常磐津「戎詣恋釣針(釣女)」(二八八三)
浄瑠璃

常磐津初勢太夫、常磐津光勢太夫、
常磐津千寿太夫、常磐津初應太夫

三味線 常磐津文字蔵、常磐津齋蔵

上調子 岸澤満佐志

宮蘭節「蘭生の春」(二八八八)
浄瑠璃

宮蘭千碌、宮蘭千よし恵、宮蘭千佳寿叡
三味線 宮蘭千佳寿弥、宮蘭千幸寿、宮蘭千佳寿奈

長唄「元禄風花見踊」(二八七八)

唄 杵屋利光、杵屋巳之助、杵屋佐喜、杵屋勝英治

三味線 杵屋巳太郎、柏要二郎、杵屋巳佐、杵屋巳千雄

囃子 望月晴美、梅屋巴、堅田喜三代、梅屋右妃

笛 鳳聲千晴

2公演セット券 7,000円 3月1日(木)発売
(第九回4月26日&第十回5月28日)(友の会優先 2月27日(火))

単券 4,000円 3月8日(木)発売
(学生優待:2,000円)(友の会優先 3月6日(火))

紀尾井ホールウェブチケット
<http://www.kioi-hall.or.jp>

紀尾井ホールチケットセンター
☎ 03-3237-0061 (10時~18時、日・祝日休)

の変遷



三世歌川伝重画 国立音楽大学付属図書館蔵
「東京名所之内第一の劇場新富座」



常磐津初勢太夫



常磐津文字蔵



宮蘭千碌



宮蘭千佳寿弥



杵屋利光



杵屋巳太郎



望月晴美



竹内道敬

*料金税込です。本紙掲載の料金のほか、発券時に所定の手数料がかかります。手数料はお支払方法により異なります。*学生席は、紀尾井ホールチケットセンター(電話)のみで取扱います。
*出演者・曲目・演奏順は予告なく変更となる場合があります。予めご了承ください。*小学生のご鑑賞には保護者(成人)のご同伴をお願いします。*乳幼児等未就学の方のご同伴・ご入場はご遠慮ください。



紀尾井小ホール

(主催) 公益財団法人 新日鉄住金文化財団
東京都千代田区紀尾井町6番5号 〒102-0094
<http://www.kioi-hall.or.jp>

最寄駅
・四谷駅(JR線・丸ノ内線・南北線) 麹町口徒歩6分
・麹町駅(有楽町線) 2番出口徒歩8分
・赤坂見附駅(銀座線・丸ノ内線) D出口徒歩8分
・永田町駅(半蔵門線・有楽町線) 7番出口徒歩8分